

平成27年度石巻市総合防災訓練について

1 目的

市民一人ひとりが、かけがえのない命を『自分で守る、地域で支える』という意識を持ち、防災についての正しい知識と行動力が身につくよう、市民の防災に関する意識の高揚と知識の向上を図ることを目的として、市内一斉に総合防災訓練を実施する。

2 内容

- (1) 市内一斉の地震・津波避難訓練（ステージ1）
- (2) 地域の自主的な災害応急対策訓練（ステージ2）

3 日時 平成27年11月15日（日）

（ステージ1）市内一斉の地震・津波避難訓練：午前9時～午前10時

（ステージ2）地域の自主的な災害応急対策訓練：午前10時～

※実施可否の決定は当日午前7時30分とし、中止の場合は午前7時50分に広報する。

4 場所 市内全域

5 避難先 市指定の緊急避難場所及び避難生活避難所、又は地域住民で設定した高台等の安全な場所

※津波のための緊急避難場所とは、津波避難場所、緊急一時避難所、津波避難ビル、津波避難タワーを指す。

6 想定

午前9時〇〇分、三陸沖を震源とする巨大地震が発生し、午前9時〇〇分、気象庁は宮城県沿岸に大津波警報を発表。地震の規模はM9.0と推定され、市内で最大震度6強を観測。

地震により、住家や道路などに甚大な被害がもたらされ、電気、水道、ガスなどのライフラインの機能が失われた。

石巻市では、防災行政無線、災害情報メール配信サービス等により、全市民に対し大津波警報が発表されたことを伝達するとともに避難指示を発令した。

7 訓練概要

＝ ステージ1（市内一斉の地震・津波避難訓練） ＝

- (1) 市民の訓練（初動訓練、避難訓練）
- (2) 指定職員（避難所に派遣する市職員）の訓練
- (3) 訓練本部連絡室及び訓練災対支部の訓練（危機対策課、防災推進課、各総合支所）
- (4) 関係機関の訓練（学校、消防団、消防署、警察署、自主防災会、町内(区)会）

＝ ステージ2 （地域の自主的な災害応急対策訓練） ＝

総合支所、地域防災連絡会、自主防災会若しくは町内（区）会が企画する救助、応急手当、炊き出し等の災害応急対策訓練とする。

自主防災会及び町内（区）会、各市立学校長に対して、地域と学校の連携強化を図る目的で、本訓練の実施を機会に合同訓練等の実施について要請する。

8 訓練の研究（検証）

(1) 訓練調査 訓練結果を分析して課題を見出し、改善方策を研究する。

ア 参加動向アンケート 自主防災会及び町内(区)会単位の参加状況に関して調査する。

イ 訓練参加者アンケート 主要避難場所において調査員による面接聴取を行う。

(2) 地域版津波避難計画作成支援

モデル地区において、住民ワークショップによる避難計画立案、訓練の実施及び評価を通じて、地域版津波避難計画作成につなげる。

モデル地区：下釜第二地区、鹿妻第三地区

(3) 助言 東北大学災害科学国際研究所の助言を得る。

9 担当 総務部危機対策課